



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日野原 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,202	5.3	525	19.6	1,329	9.8	740	1.4
2023年3月期第1四半期	3,042	△2.2	439	4.2	1,210	133.8	730	136.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,474百万円(4.7%) 2023年3月期第1四半期 1,408百万円(106.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	47.77	—
2023年3月期第1四半期	47.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	66,316	50,680	76.4
2023年3月期	64,849	49,671	76.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 50,680百万円 2023年3月期 49,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,142	5.7	912	28.6	1,970	△13.1	1,187	△8.2	76.61
通期	12,232	1.0	1,605	5.9	2,740	△14.2	1,655	△44.2	106.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	16,579,060株	2023年3月期	16,579,060株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,081,540株	2023年3月期	1,081,540株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	15,497,520株	2023年3月期1Q	15,497,520株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復している。」とされており、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当第1四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ増収・増益となりました。

増収・増益の主な要因は、ダイレクトセールス以外の販売部門において、新型コロナウイルス感染症拡大によって落ち込んだ需要が回復しつつあるためであります。ダイレクトセールス部門においては、販売員の増員を課題として認識しておりますが、継続的な採用活動に努めるも奏功せず減員となったことで減収となりました。一方で営業利益は、人件費の減少並びにその他の経費の圧縮により、概ね横ばいで推移しております。

(不動産賃貸事業)

当第1四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ増収・減益となりました。

増収の主な要因は、主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八青山ビル・丸八新横浜ビル・調布建て貸し用ホテルの収益が堅調に推移したことによるものであります。減益の主な要因は、設備関係費が前年同四半期を上回ったためであります。

以上の結果、売上高は3,202,740千円と前年同四半期と比べ160,027千円(5.3%)の増収となりました。営業利益は525,439千円と前年同四半期と比べ85,947千円(19.6%)の増益となりました。経常利益は、営業利益の増加を主要因として、1,329,357千円と前年同四半期と比べ118,863千円(9.8%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、長年遊休状態となっていた研修施設に係る解体費用引当金を新たに繰り入れたことで増益幅が縮小し、740,268千円と前年同四半期と比べ10,079千円(1.4%)の増益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は2,944,198千円と前年同四半期と比べ157,974千円(5.7%)の増収、セグメント利益(営業利益)は523,444千円と前年同四半期と比べ88,209千円(20.3%)の増益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は258,541千円と前年同四半期と比べ2,053千円(0.8%)の増収、セグメント利益(営業利益)は148,002千円と前年同四半期と比べ6,366千円(4.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,466,621千円増加し、66,316,346千円となりました。これは主に、満期となった外貨建て定期預金をその他の外貨建て金融資産へ組替えたこと及び時価評価により、有価証券が1,450,698千円増加、投資有価証券が308,798千円増加したためであります。なお、現金及び預金が1,200,914千円減少している主な要因は、上記の定期預金の組替に加え、配当金の支払い並びに納税等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して457,228千円増加し、15,635,543千円となりました。これは主に、配当金支払に係る源泉所得税預り金の増加等により、その他流動負債が339,950千円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,009,392千円増加し、50,680,802千円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、それを上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が275,343千円増加したこと、並びに投資有価証券の時価評価により、その他有価証券評価差額金が704,631千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(2023年8月10日)公表の「第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,826,527	29,625,613
受取手形、売掛金及び契約資産	3,187,262	3,698,825
有価証券	432,068	1,882,767
棚卸資産	1,665,376	1,738,094
その他	860,742	850,823
貸倒引当金	△72,418	△68,659
流動資産合計	36,899,559	37,727,464
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,101,282	18,172,413
減価償却累計額	△13,429,869	△13,496,354
建物及び構築物(純額)	4,671,412	4,676,059
機械装置及び運搬具	2,783,025	2,128,117
減価償却累計額	△2,469,221	△1,818,732
機械装置及び運搬具(純額)	313,803	309,384
工具、器具及び備品	622,723	643,234
減価償却累計額	△470,739	△453,060
工具、器具及び備品(純額)	151,983	190,174
土地	12,526,318	12,553,909
建設仮勘定	609,248	904,520
有形固定資産合計	18,272,767	18,634,047
無形固定資産	14,103	13,835
投資その他の資産		
投資有価証券	9,258,521	9,567,320
繰延税金資産	263,824	242,102
その他	181,045	166,303
貸倒引当金	△40,098	△34,728
投資その他の資産合計	9,663,293	9,940,998
固定資産合計	27,950,165	28,588,881
資産合計	64,849,724	66,316,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,436	336,667
1年内返済予定の長期借入金	2,500,000	3,500,000
未払金	547,628	555,201
未払法人税等	666,189	351,310
賞与引当金	159,648	245,507
解体費用引当金	270,724	425,624
割賦利益繰延	503,665	474,098
その他	588,148	928,098
流動負債合計	5,555,441	6,816,507
固定負債		
長期借入金	7,950,000	6,950,000
役員退職慰労引当金	17,682	17,682
退職給付に係る負債	352,862	348,186
長期預り保証金	1,103,089	1,113,269
繰延税金負債	32,592	223,250
その他	166,648	166,648
固定負債合計	9,622,874	8,819,036
負債合計	15,178,315	15,635,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	51,000,656	51,276,000
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	50,312,513	50,587,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△288,791	415,840
繰延ヘッジ損益	1,159	11,723
為替換算調整勘定	△353,472	△334,618
その他の包括利益累計額合計	△641,104	92,945
非支配株主持分	0	0
純資産合計	49,671,409	50,680,802
負債純資産合計	64,849,724	66,316,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,042,713	3,202,740
売上原価	779,970	900,796
売上総利益	2,262,742	2,301,943
販売費及び一般管理費	1,823,249	1,776,504
営業利益	439,492	525,439
営業外収益		
受取利息	34,570	190,623
受取配当金	89,130	138,660
受取手数料	16,633	14,861
為替差益	614,488	450,812
その他	20,456	16,343
営業外収益合計	775,278	811,301
営業外費用		
支払利息	3,960	7,351
その他	316	32
営業外費用合計	4,277	7,384
経常利益	1,210,494	1,329,357
特別利益		
有形固定資産売却益	81	281
投資有価証券売却益	17,955	3,050
特別利益合計	18,037	3,331
特別損失		
解体費用引当金繰入額	—	154,900
有形固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	154,900
税金等調整前四半期純利益	1,228,531	1,177,788
法人税等	498,342	437,519
四半期純利益	730,189	740,268
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	730,189	740,268

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	730,189	740,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,935	704,631
繰延ヘッジ損益	14,127	10,563
為替換算調整勘定	577,047	18,854
その他の包括利益合計	678,111	734,049
四半期包括利益	1,408,300	1,474,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,408,300	1,474,318
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,706,445	2,311	2,708,757	—	2,708,757
その他の収益(注)3	79,778	254,176	333,955	—	333,955
外部顧客への売上高	2,786,224	256,488	3,042,713	—	3,042,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	63,791	63,791	△63,791	—
計	2,786,224	320,280	3,106,504	△63,791	3,042,713
セグメント利益	435,234	154,369	589,604	△150,112	439,492

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△63,791千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△150,112千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,879,353	2,483	2,881,836	—	2,881,836
その他の収益(注) 3	64,845	256,058	320,903	—	320,903
外部顧客への売上高	2,944,198	258,541	3,202,740	—	3,202,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	57,835	57,835	△57,835	—
計	2,944,198	316,377	3,260,575	△57,835	3,202,740
セグメント利益	523,444	148,002	671,447	△146,007	525,439

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△57,835千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△146,007千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。